

総投資額は5億円

小野谷機工(株)は25日、新社屋、新工場の竣工を記念して、県副知事、越前市々長、国会議員や県議会議員、金融機関、タ



三村義雄社主は、「ロードサービスクーやトラックタイヤ用タイヤチェーンの需要が増え、お客様に待ってもらっている状態が続き、自動化して生産スピードを上げるしかない」と判断した。最新の機械を導入し

たので人があまりいらず精度が高い。これで生産が早くなると思う」と語った。

副知事、庵栄伸北陸銀行頭取が祝辞を贈り、三村

た窓が大きく明るいバリアフリー構造。1階には営業や商品企画部が集まり、2階は社長・役員室、

副知事、庵栄伸北陸銀行頭取が祝辞を贈り、三村を備えた。受付には会話

小野谷機工(株)が新社屋と新工場を披露

社主、三村昌之会長、三村健二社長、来賓代表によるテープカットが行われた。

新社屋は2階建てで、快適な業務空間を目指し

するロボット「pepper」を2台置いて対応する。

新工場は建坪450坪、施盤機12台とマシンングセ

械加工の専門工場。13台は既存工場からの移設だが最新鋭の施盤機1台を新たに導入した。

工作機械の移設と新機械の導入で、加工部品の板金、機械加工、塗装などの動線が大幅に効率化し、生産性は2割向上した。

現在、当社では「3億円くらい受注残を抱えている状態」(三村会長)で、今後新工場の生産力向上でニーズに添えていく。

なお、新社屋と新工場への総投資額は約5億円。